



FIWA®マンスリー・セミナー講演より 投資嫌いの生活者のための投資戦略

講演：岡本 和久
レポーター：赤堀 薫里

投資は嫌いでも、将来は不安という人がたくさんいると思います。今日はそういう人たちへアドバイザーがどのようにお話をしたらいいのか、私の体験を交えて、一步踏み出してもらおうための話をお伝えしたいと思います。

『あなたのお金の問題はなんですか？』と聞いたとき、多くの方が、だいたい『今お金がない』と言います。今から30年後にお金が足りなくなるということは漠然とした不安感で、具体的な問題とは少し違う。でも本当は10年、20年、30年先の望ましい姿に向けて、今、何をしたらいいのかということを考えることが大切なのです。

まず『なぜ投資をしたらいいのか、投資をしなくてはいけないのか』ということの前に、『どのようになりたいのか』という、その絵を考えさせてあげることが本当は大事なのではないかと思います。みんなその過程を飛ばして、まず『NISAを開きましょう。イデコをやりましょう。銘柄を選んでやるのは面白いよ』など、そこから入ってしまうと、なかなか自分の将来とうまく繋がっていきません。

お金の対策として考えるのであれば、まずは自分の人生を考える。その人生を実現するためのお金の問題を考える。すべての始まりはライフプランを考えることです。次は現在から将来に至る資産、負債、収入、支出を考える。そして、これらのリストラをする。

今度はその中の投資という部分について、『やっていいこと』『やってはいけないこと』をちゃんと理解する。投資信託というものは何かを学ぶ。基本的な投資のこと、お金のことを学ぶ。「75文字の資産運用」を学ぶ。そして投資信託を選ぶ。できれば全世界株のファンドを一つ選び、非課税口座を開設して、積立投資の手続きをする。投資方針書を書き、信念が揺らいだ時に読み直す。これは自分の自分に対する決意表明です。あとは何があっても止めないで積立を続けていけばいい。

この過程を通じて、本物のプロの専門アドバイザーが伴走者としてサポートすることが、非常に効果があると思います。もちろんプロのアドバイザーには相談料を払います。しかし、相談料を払わ





ず無料のアドバイザーをお願いをして、上手いかなかったときのコストはすごく大きい。「タダより高いものはない」のです。大きな間違いをしないためにも、安全料は払う必要がある。プロの本当の意味でのアドバイザーを採用してその人と相談をしながらずっとやっていくことは有益だと思います。

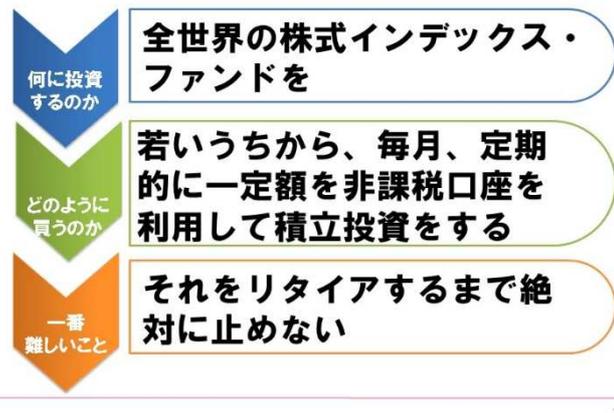
お金の問題は人生にかかわる問題です。生きている目的は「しあわせ持ち」になること。そしてしあわせ持ちの条件としては6つの富(金融資産、心身の健康、家族などの愛する存在、友達・交友関係、楽しみ・趣味、社会貢献)のバランスがとれるように自分の生き方を修正していく。

お金は感謝のしるしです。ですから、働くということは他人に感謝されることです。そしてしあわせ持ちになるためのお金の使い方がハッピー・マネー®四分法です。最初にお金と人生というものを理解すること。今の収入は、今の生活費と将来の生活費であると知る。そして将来の自分は、今の自分が支える。公助・共助・自助。この『助』とは、あくまでも補助の助であり、任せておけばよいというものではない。どれも自己責任なのです。

また、重要なことは何十年という時間をかけて投資をしていくわけですから、購買力に注目することはとても大事なことです。物価の上昇によって持っているお金の価値は減ります。購買力が下がってしまうことは最悪です。ただ、購買力を維持するだけでは足りないので、購買力を維持しながら、もう少し増やすようにしていけないといけない。世界経済全体の成長は、物価上昇と数量成長から成り立っています。要するに「物価の上昇率+数量成長」。つまり、購買力を維持することと、それ以上少し稼ぐことができるということです。この「それ以上に少し稼ぐ」部分の役割を果たすのが株式への投資です。

私は、『全世界の株式インデックスファンドをできるだけ若いうちから毎月・定期的に一定額を積立投資する。そして、それをリタイアするまで絶対に止めない』という75文字の資産運用を提唱しています。始めることはそんなに難しくはない。しかし、続ける方がはるかに難しいし、続けないと効果は出ない。若いうちはできるだけだけの資金で積立をする。とにかく第1歩を踏み出す。少しずつ給料も増えてきて、余裕がちょっとでも出てきたら積立金額を増やす。

75文字の資産運用～分散・長期・積立・継続





FIWA®通信「インベストラライフ」

大事なことは、とにかくシンプルなことを長く続ける。個人投資家の最大の武器は時間です。複利の効果をフルにメリットとして受け取るために重要なことは、時の試練に耐えること。長旅の途中でどのようなマーケットの変動があっても、とにかくしっかりとそれを続けていくことが大事です。講演では、投資にまつわる誤解の説明や、資産運用成功の四項目をわかりやすく解説いただきました。